

Inter BEE 2018 出展募集を開始

一般社団法人電子情報技術産業協会(JEITA:会長 長榮周作/パナソニック株式会社 取締役会長)は、2018年11月14日(水)から16日(金)までの3日間、幕張メッセ(千葉市美浜区)にて、音と映像と通信のプロフェッショナル展「Inter BEE 2018 (インタービー2018)」を開催します。

本日3月1日(木)から、Inter BEE 2018 の出展申込の受け付けを開始します。

一次申込締切は5月31日(木)、二次申込締切は6月29日(金)となります。

■超スマート社会「Society 5.0」の実現に向け、メディア総合イベントへと加速

Inter BEE は、メディア&エンターテインメント分野の新たなユーザ体験を提示する場として、「コンテンツ」を中核に位置づけ、「つくる(制作)」「おくる(伝送)」「うける(体験)」の要素を網羅した「メディア総合イベント」への発展を目指し、2018年はその取り組みを加速させます。

■デジタルコンテンツ EXPO 2018 を同時開催

今開催では、これまで日本科学未来館(東京・江東区)で開催されてきた「デジタルコンテンツ EXPO」(主催:一般財団法人デジタルコンテンツ協会)を Inter BEE 会場内で同時開催します。

最先端コンテンツ技術の国際イベント「デジタルコンテンツ EXPO」を同時開催することによって、VR、AR、MR、3D、CG、AI、IoT、ドローン、ロボティクス等、コンテンツの制作支援や表現を豊かにする多様な技術を紹介し、未来を体験いただくとともに、コンテンツ技術のメディア&エンターテインメント分野への活用を促進させます。

■新4K8K 衛星放送の開始と第5世代移動通信システム(5G)の可能性

2018年12月1日に開始される「新4K8K 衛星放送」の周知・広報をはじめ、放送・通信事業者やコンテンツ制作者に向けた映像・音響に関する新技術の提案を更に進めるほか、2020年にサービス開始を目指す「第5世代移動通信システム(5G)」のユースケースとして期待されるメディア&エンターテインメント分野での活用の可能性を訴求します。

■昨年は過去最多の出展者数と来場者数を記録

昨年の Inter BEE 2017 は、はじめて幕張メッセ1~8ホールの全館を使用し、1,139社が出展、コンファレンスは102セッションを実施し、開催3日間の来場者数は38,083名と、いずれの実績値においても過去最多の規模で開催しました。

Inter BEE 2018 は、世界から日本に注目が集まる2020年に向け、「新たなメディアの可能性を世界に伝えよう。」という思いをスローガンに掲げて開催し、今回も出展者と来場者にとって、効果的で有意義な情報交流やビジネス創出の場を提供してまいります。

より多くの企業・団体が、Inter BEE 2018 に積極的に出展されますよう広く募集します。

■Inter BEE 2018 出展のお問い合わせ・お申し込み

一般社団法人日本エレクトロニクスショー協会

E-mail: contact2018@inter-bee.com / 電話: 03-6212-5231

最新情報および詳細は、公式 Website www.inter-bee.com をご参照願います。

以上